

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

いよいよ今年度最後の行政会議となりました。各局・各区におかれては、年度当初に立てた目標の達成状況を把握し、その結果についての分析・評価・反省をしっかりと行い、新年度に繋げていただきたいと思います。

また、昨日で、東日本大震災が発生してから7年が経ちました。さいたま市は、首都直下地震の発災時には、首都圏機能をバックアップする最前線の役割を期待されています。同時に我々は、東日本の中枢都市を標榜する都市でもあります。

職員の皆さんには、7年前の教訓を決して忘れることなく防災・減災の意識を高くもっていただくと同時に、東日本との連携、東日本とともに発展していくという意識を持ち、施策に取り組んでいただきたいと思います。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

○「平成30年地方分権に関する提案」の募集について

内閣府が、地方分権改革に関する提案を広く募集する「提案募集方式」について、平成30年の募集が平成30年2月20日より開始されています。

提案の対象は、地方公共団体への事務・権限の移譲及び地方に対する規制緩和に係る事項です。

平成29年は、保健福祉局からいただいた「無料低額宿泊所事業」に関する御提案が、指定都市市長会の共同提案となり、国における検討の結果、対応可能とされ、成果が上がっております。

提案募集方式が始まってから5年目となりますが、さいたま市は、4年連続で提案を行い、国の対応方針に掲載されています。

全職員が対象となっており、個人提案も可能となっておりますので、積極的な御参加をお願いします。

○「さいたま市総合振興計画後期実施計画」等の策定について

「さいたま市総合振興計画後期基本計画後期実施計画」及び実施計画事業のうち人口減少問題を克服するための事業をまとめた「さいたま市まち・ひと・しごと創生総合戦略(2018改訂版)」について、全庁を挙げての御協力により、このたび策定しました。

今後の市政運営にあつては、昨年末に策定した「しあわせ倍増プラン2017」及び「さいたま市成長加速化戦略」も包含する「後期実施計画」を、全庁一丸で着実に推進していきたいと考えています。

〔財政局〕

○議場の耐震補強工事について

議場の工事期間は、2月定例会閉会后、3月17日より着手します。工事完了については8月20日を予定しています。

工事内容は、アスベスト除去、天井補強、天井落下防止措置等を行います。工事エリア、封鎖箇所、スケジュール等は資料のとおりとなります。

6月定例会は、全員協議会室を暫定的に改修し仮議場として実施します。また、封鎖箇所が資料の赤線3箇所のため、一般傍聴者の通行も含めた仮議場への動線は、緑線のとおり、議会事務局の東側から迂回して仮議場へ向かうこととなります。

○公共工事の円滑な施工確保について

公共工事の円滑な施工確保にあつては、計画的な発注や適切な工期の設定による施工時期等の平準化が求められているところです。

発注の際には準備段階から計画を立て、適正な工期の設定をお願いします。特に、年度後半での発注の際には、あらかじめ繰越明許の設定など、適切な措置を講ずるようお願いいたします。

また、本年度より新たな取り組みとして実施している債務負担行為や繰越明許を活用した施工時期等の平準化に向けては、今後も積極的に取り組んでいただくとともに、次年度に向けては、年度当初からの予算執行や、繁忙期を避けた発注など、年間を通じた切れ目のない発注に向け、計画的な進捗管理をお願いします。

〔スポーツ文化局〕

○「第6回さいたまーチ〜見沼ツーデーウオーク〜」について

3月24日・25日の土・日曜日に、「第6回さいたまーチ〜見沼ツーデーウオーク〜」を開催いたします。

本イベントは、さいたま新都心の高沼遊歩道を出発し、見沼たんぼを歩きながら、自然に親しみ、豊かな心と身体の健康づくりを目指すものです。

また、本イベントは本市が推進する「スマートウエルネスさいたま」に係る事業においてもっとも規模が大きく、本市にとって象徴的なウオーキングイベントです。ご家族、ご友人などお誘いのうえ、奮ってのご参加をお願いします。

○収蔵品展「北沢楽天が振り返る明治時代」の開催について

漫画会館では、収蔵品展「北沢楽天が振り返る明治時代」を2月24日(土)から5月6日(日)までの間、開催しております。

明治150年の節目に当たる平成30年に当館所蔵資料の中から、北沢楽天が描いた『東京パック』や『時事漫画』などの原画で、激動の明治時代の政治・社会や風俗・文化を紹介します。

PRにご協力をお願いいたしますとともに、この機会にぜひご来館ください。

〔子ども未来局〕

○さいたま市子ども家庭総合センターの全面開設について

市報3月号でお知らせしておりますとおり、4月1日(日曜日)より、施設の1階部分を含めた全施設を開設いたします。1階市民コンタクトスクエアには、乳幼児親子の遊び場である「ぱれっとひろば」、小学生の遊び場「屋根付き運動場」、中高生の集いの場「中高生活動スペース」といった子どもや親の居場所・交流の場を整備しております。

また、4月1日当日9時30分よりオープニングイベントを開催します。是非お立ち寄りください。

〔経済局〕

○さいたまスイーツガイドブックの配布について

平成30年2月18日から、さいたまスイーツガイドブックとして「さいたまスイーツスタイル100」を配布しています。

このガイドブックは、過去に開催したスイーツイベントの参加店から、105店舗を掲載しその魅力を紹介するものです。特集では、「紅赤」を使ったスイーツや市内スイーツ工場も紹介します。また、ガイドブックを手に入れた方限定で、500円でスペシャルメニューを楽しめる期間限定企画も行います。

冊子は掲載店舗、観光案内所、書店やホテル等で配布するとともに、広く「スイーツのまちさいたま」をPRするため、シティセールス部や東京事務所とも連携を図ります。この機会に是非、数多くのさいたまスイーツ店をお楽しみください。

○「2018さいたまるしえ with さいたまーチ」の開催について

3月24日(土)・25日(日)に、「第6回さいたまーチ」と同日開催で「2018さいたまるしえ」を開催します。ご当地グルメや地酒、スイーツなどがずらりと集結します。さいたま観光国際協会と観光連携に関する協定を締結している秩父観光協会も出店予定です。

○「第41回岩槻城址公園桜まつり」の開催について

3月31日(土)と4月1日(日)には、岩槻城址公園において「第41回岩槻城址公園桜まつり」を開催いたします。琴・和太鼓の演奏や、甘酒のチャリティーサービスなどが行われ、夜にはライトアップもされる美しい桜をぜひご覧になってください。

ご家族やご友人等に広くお声がけ、お誘い合わせの上、是非ご来場くださいますようお願いいたします。

〔都市局〕

○浦和駅中ノ島地下通路の開通について

浦和駅西口において平成28年1月より工事を進めている中ノ島地下通路が、平成30年3月16日に開通します。これにより、東西連絡通路と西口中ノ島バスターミナルが地下で接続され、安全かつ円滑に利用可能なバリアフリールートが確保されます。

なお、前日に関係者及び報道機関向けに開通式典を実施いたします。

また、本市と浦和レッドダイヤモンズとの連携により、本市のサッカーのまちの歴史をはじめとした地域の情報発信を行います。

○首都圏対流拠点シンポジウムの開催について

3月26日に、大宮ソニック小ホールにて、「第2回首都圏対流拠点シンポジウム」を開催します。シンポジウムでは、東京都市大学教授で造園家、ランドスケープアーキテクトの涌井雅之氏に基調講演をしていただきます。更に大宮駅グランドセントラルステーション化構想案を市長からご報告いただき、本市にゆかりのあるフリーアナウンサーの堀尾正明氏や大宮グランドセントラルステーション推進会議会長を務めていただいている日本大学の岸井教授らにご登壇いただきパネルディスカッションを実施いたします。

〔教育委員会事務局〕

○企画展「さいたま近代教育の幕開け」の開催について

3月10日(土)から、さいたま市立博物館で、企画展「さいたま近代教育の幕開け」を開催しています。明治150年の節目の年に、近代化の歩みを進めた時代を『教育』にスポットを当てて振り返ります。

近代の幕開けとともに広がりを見せた初等教育やさいたまの地での教員養成の取組に関連する資料から、当時の教育の様子を紹介します。皆様のご来館をお待ちしています。

〔農業委員会事務局〕

○「2018菜の花まつり」の開催について

3月24日土曜日、北区及び緑区の2会場において、「菜の花まつり」を実施します。

北区会場は、午前10時から市民の森南側・風車前にて、緑区会場は、午前11時から、市立病院北東の芝川新宿橋付近にて行います。

1月の降雪とその後の低温により、菜の花の生育が遅れております。そのため、ホームページにて開花情報を提供してまいります。

当日は、菜の花の摘み取り体験、野菜等のチャリティー販売を予定しております。

なお、駐車場はございませんので、バスや自転車等でお越しくださるようお願いいたします。

◎重要事項等に関する定期報告

〔総務局〕

○時間外勤務状況について

平成30年1月の時間外勤務は、市全体で一人平均21.02時間でした。

これを平成28年1月の平均時間数23.75時間と比較しますと11.49%の減少となります。また、平成29年1月の24.51時間と比較しますと14.24%減少しており、減少傾向が続いております。

引き続き、職員の健康管理及びワーク・ライフ・バランスの実現のため、時間外勤務縮減に向けたマネジメントをお願いします。

◎その他報告事項

〔市長公室〕

○「子どもの提案」後期提案募集の実施結果について

11月に2つのテーマについて募集を行い、「子育て支援医療費助成制度を守るためにできることは？」に28件、「体験してみたいパラリンピック競技は？」に60件、計88件の提案が寄せられました。

主な提案内容としましては、子育て支援医療費助成制度については「過剰な受診を防ぐために1年間に何回など限度を決めたら良い」、「家に帰ったら手を洗うなど自分が予防のためにできることをする」、また、パラリンピック競技については「車いすバスケットボールやスポーツ用義足を使った陸上競技を体験してみたい」などがありました。いただきましたご提案について、子育て支援医療費助成制度の運営や、さいたまスポーツフェスティバル開催事業等で、参考にしていくとのことです。結果については、行政会議終了後、市ホームページ及び各区役所情報公開コーナーで公表いたします。さらに、「市民の声データベースシステム」に登録し、庁内公開します。

今年度の提案件数は245件と、昨年度の117件から比較して128件増加しております。

今後、「子どもの提案」を活用して中学生からご意見を聴いてみたいといった部署がありましたら、広聴課へご相談ください。